

2021年10月～2022年3月の観光動向

- ・国内宿泊客数は対前年比 121.7%と上昇。新型コロナウイルス感染症の感染状況に影響を受けた増減が続く。
- ・町内の施設入込客数は対前年比 91.8%と微減。一方、西湖エリア及び精進湖・本栖湖エリアは前年と比べて増加。特に精進湖・本栖湖エリアはコロナ禍後の増加が続く。

●宿泊客数の動向

- ・2021年10月から2022年3月の国内宿泊客数は対前年度比で121.7%と上昇しました（表1）。特に、2022年1月から2月にかけては大幅に増加しましたが、前年同時期には首都圏で緊急事態宣言が発令されていたことから、その反動と考えられます。
- ・富士河口湖町および山梨県においては、全国よりも対前年比が大きいという特徴がみられます（表1）。このことは、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中で、感染状況が落ち着き、観光需要が回復する局面においては、他地域と比べて優位であることを示唆しています。いくつかの要因が考えられますが、例えば首都圏から比較的近距离であること、コロナ禍では密を避けることが求められることによる自然型観光への需要の高まり等が挙げられ、富士河口湖町はどちらも満たしています。
- ・2021年度の外国人宿泊者数は対前年比で97.3%となり、横ばいの状況が続いています（表2）。

表1 国内延べ宿泊客数の増減

	対前年比（2021年度/2020年度）		
	富士河口湖町	山梨県*	全国*
10月	98.1%	103.5%	90.7%
11月	102.6%	108.0%	98.2%
12月	128.1%	132.6%	131.1%
1月	230.2%	190.5%	167.6%
2月	179.6%	154.0%	132.4%
3月	132.9%	132.0%	122.6%
計	121.7%	126.3%	117.6%

*観光庁「宿泊旅行統計調査」

表2 外国人延べ宿泊客数

単位：人

	2020年度	2021年度		対前年比（2021年度/2020年度）		
				富士河口湖町	山梨県*	全国*
10月	271	139	10月	51.3%	121.7%	98.9%
11月	382	334	11月	87.4%	79.5%	72.3%
12月	428	349	12月	81.5%	78.9%	58.2%
1月	120	212	1月	176.7%	190.0%	48.0%
2月	81	172	2月	212.3%	196.7%	99.3%
3月	190	226	3月	118.9%	136.8%	125.0%
計	1,472	1,432	計	97.3%	113.0%	76.2%

*観光庁「宿泊旅行統計調査」

●施設入込客の動向

- ・2021年10月から2022年3月の施設入込調査データを集計すると、延べ60.4万人の旅行者が富士河口湖町の観光施設を訪れていることがわかります(表3)。エリア別にみると、河口湖北エリアが18.1万人と最も多く、次いで河口湖南エリアが17.8万人でした。また、富士山エリア(14.6万人)、西湖エリア(7.9万人)が続き、精進湖・本栖湖エリアへの入込客数は1.9万人でした。
- ・エリア別の施設入込客数の対前年比でみると、全体では91.8%と微減でしたが、西湖エリア(139.8%)と精進湖・本栖湖エリア(118.8%)は増加しました。一方、河口湖南エリアは63.8%と減少しました(表3)。
- ・エリア別のシェアをみると、2021年度は南北河口湖エリアが6割前後、富士山エリアが2割前後と安定した割合を記録しています。また、冬季であっても西湖および精進湖・本栖湖エリアの割合が2020年度と比較して大きくなっています。少しずつではありますが、町内の観光需要が季節を問わず分散する傾向にあると考えられます(図1、図2)。
- ・今回は集計する施設が一部減少したため、比較のために示した2020年度計についても当該施設を除いて再度集計しました。したがって、これまでに公表された観光トピックスとは数値が整合しない箇所があります。また、この集計にはイベントの入込客数は含まれていませんのでご注意ください。

表3 エリア別施設入込客数(延べ人数)

単位：千人

	河口湖北	河口湖南	富士山	西湖	精進湖・ 本栖湖	エリア計
10月	39.5	42.5	34.4	25.1	6.9	148.4
11月	56.3	51.2	42.4	30.0	5.5	185.4
12月	27.2	27.9	23.7	8.1	2.4	89.3
1月	23.1	20.8	12.6	6.0	1.0	63.5
2月	11.2	9.1	9.4	3.5	0.5	33.7
3月	23.6	26.5	23.5	6.6	3.0	83.2
2021年度計	180.9	177.9	145.9	79.4	19.4	603.5
2020年度計	161.2	279.0	144.5	56.8	16.3	657.7
対前年比	112.3%	63.8%	101.0%	139.8%	118.8%	91.8%

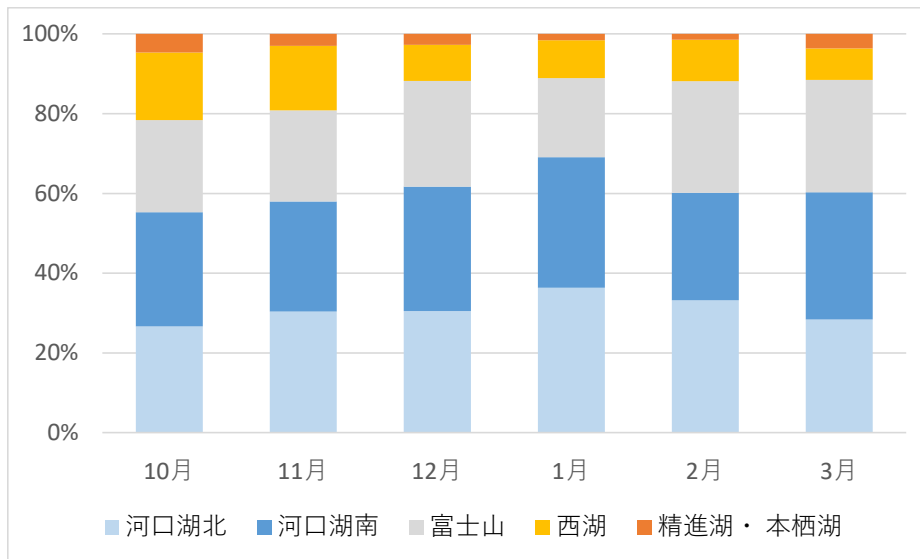


図1 エリア別施設入込客の割合 (2021年度)

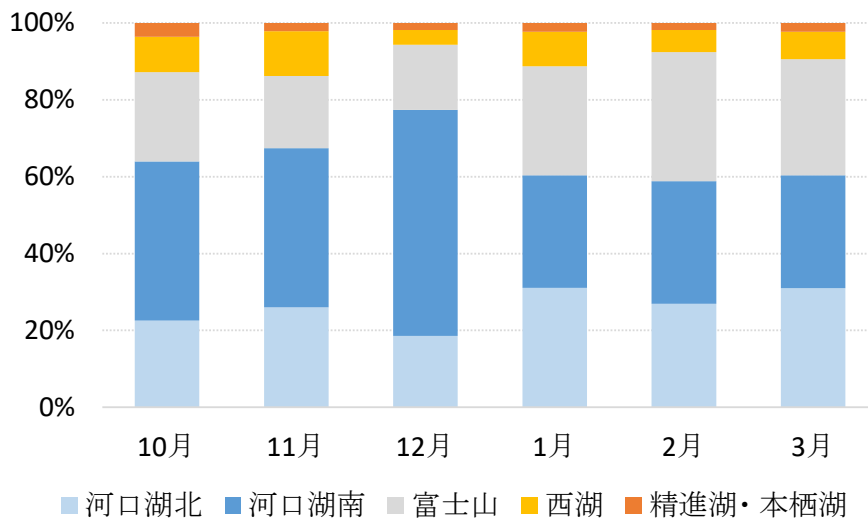


図2 エリア別施設入込客の割合 (2020年度)

各種統計の調査方法

○宿泊者数

- ・富士河口湖町観光連盟に加盟する 266 の宿泊施設を対象に実施された宿泊者統計調査の回答をもとに作成しています。対前年比が比較できる約 70 軒の施設を集計して数値を公表しております。

○施設入込客

- ・町内の主な観光施設の来客数を図 3 に示すエリアごとに集計したものです。エリア別の施設数は、河口湖北エリアが 10、河口湖南エリア 7、富士山エリア 6、西湖エリア 6、精進湖・本栖湖エリア 5 となっています。
- ・入込客数の計上方法は施設ごとに異なりますが、有料の施設であれば入場チケットの枚数、無料の施設であれば売店の売り上げから推計する等で集計しています。
- ・イベントの入込客数は別途集計していますが、エリア別の集計にはイベント来場者数は反映されていません。

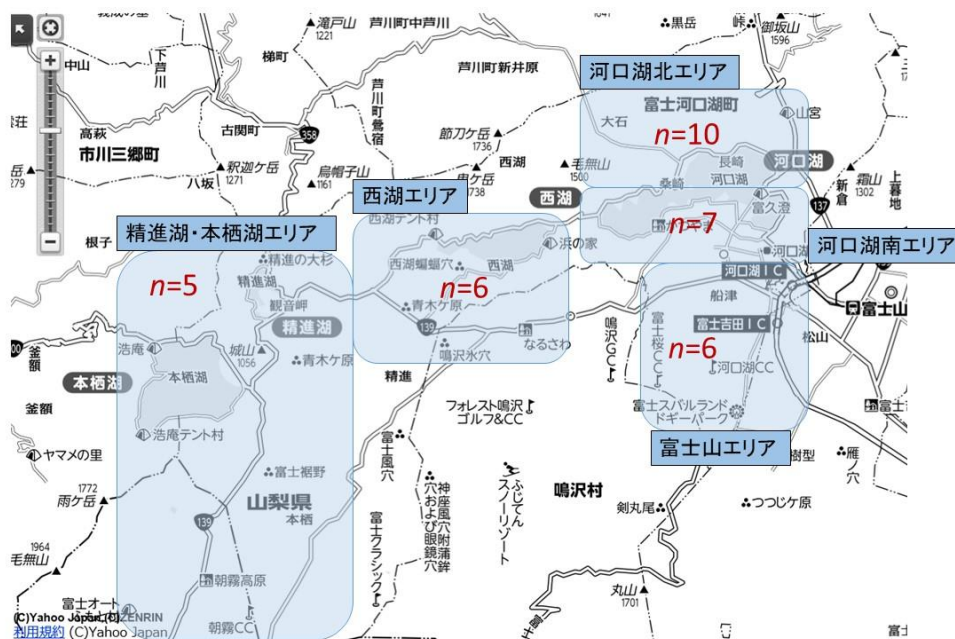


図 3 施設入込調査のエリア（各エリア内の n は調査対象施設数を表す）

○観光案内所統計調査

- ・河口湖駅に隣接する富士河口湖観光総合案内所において、来所者への案内中に国籍を直接尋ねることで、国籍別の来所者数を計上しています。ただし、新型コロナウイルスの影響で外国人来訪者が急減しており、個人情報保護の観点で今号のトピックスでの案内所のデータ掲載を見送ります。